

安全・安心  
への取組み

# 自信と誇り。

安全・安心を心がけ  
使命感を持って仕事に臨んでいます。

## 運輸安全マネジメント-1

三重交通グループは絶えず安全性の向上に努めて運輸事業を行う為、運輸安全マネジメントを導入し、取り組んでいます。

ここでは、三重交通(株)における2016年度の取組み内容を紹介いたします。

### ○ 社長方針

- 1.「無事故は使命」
- 2.「思いやりとプロの自覚」

### ○ 取組み事項

1. 事業活動においては、お客様の安全確保を第一に考えます。
2. 安全確保のため、日ごろから危険要因の排除に努め、安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善(PDCA)を確実に実施します。
3. 安全に関する教育、研修、訓練等を積極的に実施します。
4. 常に安全意識を高く持ち、社会の変化に対応しつつ確固とした体制を構築し、法令遵守を徹底します。
5. 事故、災害が発生した場合には、お客様の救護を最優先に行い、他の機関と連携を密にし、被害の拡大防止、早期復旧を図るとともに輸送の安全に関する情報について、積極的に公表いたします。

## 2016年度の取組みについて (2016年4月～2017年3月)

1. 輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況  
…2016年度有責事故総件数163件(軽微な事故含む)  
(1) 目標……………有責事故 前期比37件削減(20.0%削減)  
(2) 結果……………有責事故 前期比20件減少(10.9%減少)

## 事故防止対策委員会を開催 (安全マネジメントに関する会議体)

安全統括管理者を委員長とした社内及びグループ運輸会社管理者から構成される事故防止対策委員会を年5回開催し、安全輸送とサービス向上運動への取組みとともに事故防止の通年重点施策を策定しています。(4月、7月、9月、12月、3月に開催)



事故防止対策委員会の様子

## 「安全輸送とサービス向上運動」の実施

事故防止と接客向上を目指して、春・夏・秋・年末年始の年4回「安全輸送とサービス向上運動」を実施しており、各運動期間終了後、運動期間中成績優秀な営業所について運動表彰規程に基づき社長表彰を行っています。



「安全輸送とサービス向上運動」表彰式

## 乗務員講習会の実施

年4回の「安全輸送とサービス向上運動」に合わせて、全乗務員を対象に事故防止と接客向上に向けた講習会を実施しています。(各営業所において営業所長及び運行管理者が年4回実施)

また、早急に取り組まなければならない事案に対しては、緊急の乗務員講習会を実施しています。

## 運輸安全マネジメント-2

### 会社トップによる職場巡視の実施

社長及び安全統括管理者が、受託営業所ならびにグループ会社を含めた全営業所に対する職場巡視を実施し、取組み状況の確認と課題を把握するとともに安全意識の醸成のため、現場管理者との意見交換を行い、同時に乗務員との懇談会を実施し、意思の疎通と安全意識の向上を図っています。

- ①社長による職場巡視……年2回(7月～8月・12月)
- ②安全統括管理者による職場巡視……年2回(9月～10月・3月～5月)

### 法令遵守に対する意識の向上

始業及び終業点呼時、点呼執行者(運行管理者)の目視確認とともにアルコール検知器連動型免許証確認システムを活用し、飲酒運転ならびに運転免許証有効期限切れの防止に取り組んでいます。



点呼風景



点呼時アルコールチェック

### 安全への投資(2016年度実績)

バスの運行管理を適切に維持し、安全性をより高めるために、バスの機能維持・向上の投資を行っています。

- ①LEDヘッドライト・LED路肩灯への変換(視覚性向上の為)
- ②シートベルト着用案内放送装置の導入
- ③常時録画型ドライブレコーダーへの切り替え
- ④ETC2.0への切り替え(渋滞情報及び災害発生状況などの安全支援)

### 危機管理並びにリスク管理体制の強化

乗務員講習会において、緊急時の対応マニュアルを周知するとともに、様々な異常時に対する研修、訓練を実施しています。

(2016年度主な訓練実績)

- ①2016年2月12日 三重県警察本部サミット課によるテロ対策の研修会
- ②2016年3月11日 三重県警察本部と合同で関係機関を含め、テロを想定した訓練を実施
- ③救急救命訓練の実施 お客様の安全確保を最優先に考え、緊急時の速やかな対応を図るため、関係官庁の指導による救急救命訓練を実施



テロ対策訓練の様子  
(津市産業・スポーツセンター内 メッセウイング・みえにて)



テロ警戒中の看板をバス停へ掲示

## バス事業の取組み

### 健康管理の対策

安全に影響を及ぼす可能性のあるリスク要因の低減の為、健康管理対策を行っています。

- ① 運転士に対して、年2回の定期健康診断(全運転士が実施)及び、診断結果の把握・面談と必要に応じた再検査等の指導  
高齢運転士に対する安全対策の為、脳ドックの実施
- ② 睡眠時無呼吸症候群(SAS)検査の実施
- ③ 飲酒運転防止対策

### 輸送の安全に関する教育・研修

バス事業において、社員一人一人の知識と経験がより安全に活かされるように、様々な教育・研修を行っています。

- ① 社内研修の実施(運行統括管理者、運行管理者を対象に実施)
- ② 社外研修の受講(独立行政法人自動車事故対策機構が実施する運転適性診断 2016年度実績59名(グループ会社含む))
- ③ 運転士階層別研修の実施
- ④ 運転士キャリアアップ研修の実施(貸切バス乗務資格研修・中長距離高速路線バス乗務資格研修)
- ⑤ 事故・苦情等惹起者に対する教育の実施
- ⑥ 運転士補習教習の実施
- ⑦ 専任添乗指導員による添乗指導の実施

### 運行業務の適正化

- ① 内部監査及び運行業務監査の実施
- ② 運行業務点検の実施

### BCP(事業継続計画)の策定

災害などの緊急事態が発生した時に、損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るため、BCPを策定しています。

### 貸切バス事業者安全性評価認定制度で「三ツ星」に認定

・三重交通(株) ・名阪近鉄バス(株) ・三交伊勢志摩交通(株)  
・三重急行自動車(株) ・八風バス(株)

三重交通グループバス会社5社(三重交通(株)、名阪近鉄バス(株)、三交伊勢志摩交通(株)、三重急行自動車(株)、八風バス(株))では、2015年9月、公益社団法人日本バス協会の「貸切バス事業者安全性評価認定制度」で最高ランクの「三ツ星」認定を取得しました。

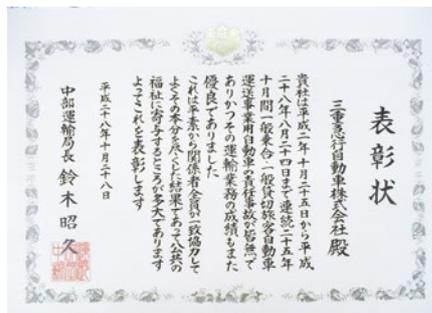


評価認定制度のシンボルマーク

### 運輸関係優良事業者等表彰を受賞

・三重急行自動車(株)

三重急行自動車(株)は、2016年10月、中部運輸局より「平成28年度運輸関係優良事業者等表彰」を受けました。バス事業において連続25年10ヵ月間責任事故皆無の成績を達成し、長年に亘る安全輸送への取組みが評価されました。



表彰状

### 事故・災害等発生時の対応訓練及び救命救急訓練を実施

・八風バス(株)

八風バス(株)は、2017年3月、四日市中消防署と連携し、有事に備え管理者・乗務員らが事故・災害対応訓練を実施しました。

また、2017年2月、3月には人命救助に関する講習を受けるとともに乗務員自らAEDを使用した人命救助について指導を受けました。